

（第 1 面）

## 産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 9 月 12 日

茨城県知事 殿

提出者

住 所 茨城県土浦市北神立町 4-2

氏 名 株式会社 IJTT

土浦工場長 高橋 誠司

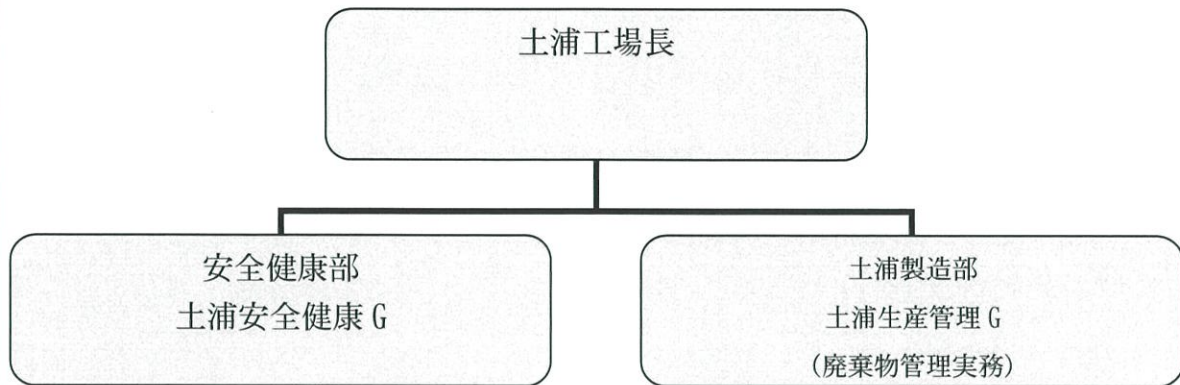
電話番号 029-831-1788

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 IJTT 土浦工場
事業場の所在地	茨城県土浦市北神立町 4-2
計画期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	輸送用機械器具製造業
② 事業の規模	164 億円（令和 4 年度売上高）
③ 従業員数	813 人（令和 5 年 4 月 1 日現在。派遣社員含む）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙 1 の通り

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2の通り	
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・ 切削油回収装置の新規・追加設置による廃油排出量削減 ・ 板パレット修理推進、仕切り板樹脂化による木くず排出量削減 ・ 焼却炉休止による燃え殻未排出継続		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2の通り	
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・ 製造工程見直し継続及び製造ライン効率化による廃棄物排出抑制 ・ 分別推進による有価物化推進		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・ 木パレットの修理推進 ・ プラスチックは金属部品分別し、リサイクル推進
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・ 現状の分別強化

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) —		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) —		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) —		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) —		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) —		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	全処理委託量	— t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	t
	再生利用業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 処理業者選定時に、再生利用業者であることを考慮して選定		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙 3 の通り	
	全 処 理 委 託 量	— t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	— t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	— t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	t
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理 委 託 量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 処理業者選定時に、再生利用業者であることを考慮して選定		
※事務処理欄			



備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

【別紙1】

産業廃棄物の一連の処理の工程

廃棄物の種類	処理工程
鉋さい	委託処理(破碎, 焼却, 再生利用)
廃プラスチック	委託処理(破碎, 圧縮)
廃油	委託処理(油水分離, 焼却)
廃酸	委託処理(中和, 油水分離)
廃アルカリ	委託処理(中和)
木くず	委託処理(破碎, 再生利用)
污泥	委託処理(脱水, 焼却)
ガラス・コンクリート ・陶磁器くず	委託処理(破碎)
がれき類	委託処理(破碎)
廃乾電池	委託処理(破碎, 再生利用)
水銀灯	委託処理(破碎, 再生利用)
蛍光灯	委託処理(破碎, 再生利用)
燃えがら	委託処理(薬注固化)
金属くず	委託処理(破碎, 再生利用)
がれき(石綿含有)	委託処理(埋立)
特別管理 PCB廃棄物	洗浄・分離・分解・焼却

【別紙2】

令和4年度排出の現状 及び 令和5年度処理計画

単位:t

種類	排出量(現状)	排出量(計画)
鉱さい	18300.35	18117.35
汚泥	52.73	52.20
廃アルカリ	7.46	7.38
廃プラスチック	76.53	75.76
廃酸	16.20	16.04
廃油	137.33	135.96
木くず	100.82	99.81
蛍光灯	0.00	0.00
乾電池	0.36	0.36
がれき類(石綿含有)	5.92	0.00
PCB等	1.83	0.53
水銀使用等	0.46	0.00
ガラスくず	3.06	3.03
合計	18703.05	18508.42



【別紙3】

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

前年度(令和4年度)実績

単位:t

種類	全処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	優良認定処理業者 への処理委託量
鋳さい	18300.35	18300.35	
汚泥	52.73	52.73	
廃アルカリ	7.46	7.46	
廃プラスチック	76.53	76.53	
廃酸	16.20	16.20	
廃油	137.33	137.33	
木くず	100.82	100.82	
蛍光灯	0.00	0.00	
乾電池	0.36	0.36	
がれき類(石綿含有)	5.92	0.00	
PCB等	1.83	0.00	
水銀使用等	0.46	0.00	
ガラスくず	3.06	3.06	
合計	18703.05	18694.84	0.00

②計画

目標(令和5年度)計画

単位:t

種類	全処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	優良認定処理業者 への処理委託量
鋳さい	18117.35	18117.35	
汚泥	52.20	52.20	
廃アルカリ	7.38	7.38	
廃プラスチック	75.76	75.76	
廃酸	16.04	16.04	
廃油	135.96	135.96	
木くず	99.81	99.81	
蛍光灯	0.00	0.00	
乾電池	0.36	0.36	
がれき類(石綿含有)	0.00	0.00	
PCB等	0.53	0.00	
水銀使用等	0.00	0.00	
ガラスくず	3.03	3.03	
合計	18508.42	18507.89	0.00